

今月のことば

祇園精舎の鐘の聲
諸行無常の響きあり
沙羅双樹の花の色
盛者必衰の理をあらわす
平家物語

照光寺だより

発行
真宗大谷派 照光寺
滋賀県蒲生郡日野町内池6 5 5
電話 (0748) 52-2364
有線 2-2384
http://www.shoukouji.net/

琵琶説法会のお知らせ

来る、七月十四 各場面の琵琶弾き
日(土)に、仏教 語りを交えなが
文化講座 琵琶説ら、仏さまのみ教
法会」を開催させ えをわかりやすく
ていただきます。 説いてくださいま

近江八幡市の浄すので、お誘いあ
土宗・西願寺ご住 わせのうえ、せひ
職で琵琶説教師の 琵琶説法会へお越
金森昭憲師をお招 しください 詳細
きし、平家物語の は別紙を参照

境内清掃総出の御礼

去る、六月十七 いただき、おかげ
日(日)に、一・ さまで、たいへん
二・五・八番組の 綺麗な境内となり
皆さまにお世話に ました。
なり、総出の形で 一・二・五・八
境内の樹木の伐採 番組の皆さま、本
や剪定作業を中心 当にありがとうございます
に清掃作業をして ございました。



境内清掃作業の様子

仏婦・尼講合同研修旅行の報告

去る、六月三日 を訪れ、枳殻邸で
日(日)に恒例の仏 の昼食をはさみ、
婦・尼講合同研修 午後からは本山の
旅行が開催されま 京都東本願寺へ参
拝し、京都水族館



山科別院の境内にて記念撮影

今年は二十二名 を訪れていただき
の皆さまにご参加 ました。ご参加い
いただき、午前中 いただきました皆さ
は山科別院やサン ま、ありがとうございます
トリ―山崎蒸溜所 ございました。



山科別院の境内にて

仏事のイロハ

門徒と また、門徒も
は「二門 の知らず」という
の「徒輩」 言葉を耳にするこ
というこ とがあります、
とで、以 もともと 門徒物
前は仏教 忌み知らず」と言
各宗派でも使われ われていたものが
ておりましたが、 略されて、 門徒
現在は浄土真宗に もの知らず」にな
帰依する方々のこ ったと言われてい
とを指す言葉とな て、バチやタタリ
つています。 といった迷信俗信
ちなみに檀家と にとらわれない浄
は、江戸時代にキ リスト教を禁止し き方を示した言葉
たことに関係して ます。

家を単位に仏教寺 日の良し悪しや
院に所属させた檀 清め塩などの迷信
家制度に由来する 俗信に振り回され
言葉ですが、浄土 ないように、聞法
真宗ではあまり用 を重ねていきたい
いません。 ものです。

敬弔

ご生前のご遠徳を偲び、謹ん
で哀悼の意を表します。

法名 釋吉瑞

俗名 徳田 吉雄 様 内池西

六月三日寂 七十二歳

七月の行事予定

六日(金) 近江六組門徒役員会 午前九時

十一日(水) 尼講例会 午前九時半

十四日(土) 仏教文化講座 琵琶説法会」午後三時

近江八幡市 浄土宗 西願寺住職

琵琶説教師 金森昭憲さんをお招きして

二十二日(日) 境内清掃総出 午前八時

三・四・六・七番組 雨天時は二十九日に延期

二十五日(水) 京都教区組長会 午後一時

二十八日(土) お講 当番 四番組 午前七時半

二十八日(土) 近江六組教化委員会 午後八時

記 梅雨の時期 正岡子規の句にも に彩ってくれてい
後 になつて、境 あるように、紫や ます。
編集 内の紫陽花 ピンク、青などに
内(アジサイ) 移り変わっ
が綺麗に色づ ていく紫陽
きははじめました。 花 アジサ

紫陽花やは イ)の様子
なだにかはる きは、お寺の
のふけふ」といふ 境内を綺麗

